

第46回

Masterpieces from Chiba Prefectural Museum of Art

千葉県 移動美術館

木更津市
郷土博物館
金のすず
at

木更津市及びその周辺地域にゆかりのある作家の作品や房総地方にかかわりのある作品と併せて浅井忠やコロ、ドービニー、フォンタネージといった著名作家の名品など29点を展示します。

左：浅井 忠《漁婦》

右上：ドービニー《ヴァルモンドワの小川》

右下：椿 貞雄《鋸山から見た房総半島》



令和4年

9月17日(土) — 10月16日(日)

入場無料

※9月20日(火)、9月26日(月)、10月3日(月)、10月11日(火)は休館いたします。

千葉県立美術館担当学芸員によるギャラリートーク
①10月1日(土)14:00 ~ ②10月2日(日)14:00 ~

参加申込不要。当日開始時刻までに博物館エントランスにお集まりください。参加者は、各回先着15名までとさせていただきます。

木更津市郷土博物館金のすず

Kisarazu Hometown Museum "Kin-no-Suzu"

〒292-0044 千葉県木更津市太田二丁目16番2号

電話 0438 (23) 0011 Fax 0438 (23) 2230

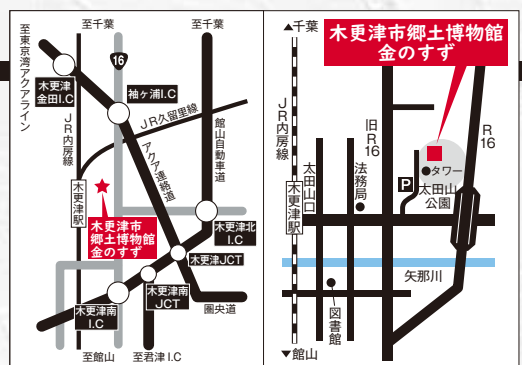
開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)

主催 木更津市郷土博物館金のすず、千葉県立美術館



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館の際は、マスクの着用、手指の消毒、検温などへのご協力をお願いします。
なお、混雑時は入館を制限する場合があります。

- ・JR木更津駅 太田山から徒歩20分
- ・東京湾アクアライン 袖ヶ浦ICから車で15分
- ・館山自動車道 木更津南ICから車で10分 木更津北ICから車で15分





1



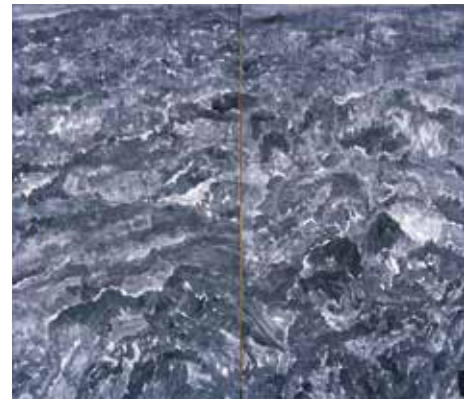
2



3



4



5



6



7

- 1 コロー《ナポリ近郊の思い出》
- 2 フォンタネージ《牛を追う農婦》
- 3 梅原龍三郎《竹窓読書図》
- 4 東山魁夷《門》
- 5 峯岸魏山人《九十九谷》
- 6 高村光太郎《薄命児男子頭部》
- 7 千代倉桜舟《心・翔・穹》

千葉県移動美術館は、千葉県立美術館が所蔵する作品をより多くの県民の皆さまにご鑑賞いただくために、県内市町村と協力し文化施設等を会場として開催している展覧会です。

千葉県立美術館は、昭和49(1974)年に開館して以来、千葉県ゆかりの作家や作品をはじめ、国内外の優れた作品の収集・活用(展示)・保存に努めてまいりました。現在、日本画・洋画・彫刻・工芸・版画・書の各分野の作品約2,800点を所蔵しています。

木更津市郷土博物館金のすずでは、平成22(2010)年1月に千葉県立美術館収蔵作品巡回展を開催しており、作品の展示は2回目となります。今回は、木更津市及びその周辺地域にゆかりのある作家の

作品や房総地方にかかわりのある作品と、併せて著名作家の名品を鑑賞していただけるように選定しました。

洋画では浅井忠、コロー、ドービニー、フォンタネージ、梅原龍三郎、林俊衛、椿貞雄、熊谷文利などの作品をご覧ください。さらに、日本画では東山魁夷、若木 山、峯岸魏山人の作品を、彫刻では、高村光太郎、安西順一、梅原正夫の作品を、工芸では、津田信夫、香取秀真の金工作品に加え、板谷波山、宮之原謙の陶芸作品や藤田喬平のガラス工芸作品を、書では、浅見喜舟、小暮青風、千代倉桜舟、他にも石井雙石の篆刻作品を、版画では、石井柏亭、川瀬巴水、深沢幸雄の作品など、29点におよぶ名作をお楽しみください。